

第 22 回 総合都市交通計画研修(PT 研修)

当研究所では、都市交通を担当する方々に、都市交通調査、計画に関する技術的知識を効率的に習得していただくことをねらいとして、2005 年から、国土交通省のご後援を賜り「総合都市交通計画研修」を開催しています。次回は、22 回目の研修を予定しています。

■プログラム■

2026 年 10 月頃(2 日間) 会場:未定

1. 都市交通調査に関する解説

都市交通調査の企画から調査実施、計画立案や施策検討における活用まで、調査実務での各段階に沿って基本的な考え方や留意点等を解説します。また、都市交通調査に関する最新動向について、国土交通省の担当者や自治体の担当者をお招きし、紹介いただきます。

＜講習の構成（予定）＞

- 都市交通調査の概要と最近の動向
- 導入編：都市交通調査を取り巻く状況や調査の流れに関する解説
- 調査編：パーソントリップ調査の設計・準備・実施等に関する解説
- 活用編①：都市交通の現状理解に関する解説
- 活用編②：シミュレーション活用に関する解説
- 活用編③：計画・施策・取組みへの活用に関する解説
- 講演：人生 100 年時代の都市交通とまちづくり

2. 調査・分析の体験

標準的なパーソントリップ調査の調査票の記入や既存の分析ツールを活用した PT データの簡易な分析を実施します。

3. グループワーク・意見交換

都市と交通に係る分野の最近のテーマについてグループワークを実施します。グループワークでは、課題設定から調査方法、分析手法等の一連の都市交通調査の調査企画づくりを実施します。複数のステップに分けて実施し、ステップごとに全体発表の機会を設けることで、検討結果を参加者のみなさんで共有しながら、作り上げていきます。

＜講習の構成（予定）＞

- グループワーク①：自己紹介＋自分たちの都市が抱える課題の整理
- グループワーク②：演習 調査項目等の設定に関するグループ討論
- グループワーク③：演習 調査企画のとりまとめに関するグループ討論

4. 事例紹介 * 2 つの事例の紹介を予定

総合都市交通体系調査やその成果を活用した都市交通計画、地域公共交通計画、立地適正化計画などの取組みに関する先進事例をとりあげ、調査を担当した行政職員の方を講師に招いて、講演をいただきます。

※定員 50 名、参加費 12,000 円（予定）（税込、テキスト代含む）。

※会場、プログラム等が確定しましたら、詳細をご案内する予定です。